

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成19年2月9日

会社名 テクニカル電子株式会社
(URL <http://www.technical-e.co.jp>)

(コード番号: 6716 JASDAQ)

代表者 役職名 取締役社長 代表執行役員
氏名 早川 義彰

問い合わせ先 責任者役職名 経理部長
氏名 八子 将

TEL(03)3762-5152

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
引当金の計上基準など、影響額が僅少なものについては、一部簡便法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 無

(注) 当第1四半期より、「四半期財務・業績の概況」の開示を行なっているため、売上高を除く前年同四半期における数値及び対前年同四半期増減率を記載していません。

2. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	6,494	(27.3)	404	()	331	()
18年3月期第3四半期	5,103	(26.9)	()	()	()	()
(参考)18年3月期	6,998		97		9	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	227	()	28	33		
18年3月期第3四半期	()	()				
(参考)18年3月期	45		5	69		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や個人消費の緩やかな回復により、景気は上昇基調で推移したものの、本格的な回復には至っていません。

このような情勢の中で、当社グループは、中期3カ年の経営目標・指標として「品質」・「コスト」・「納期」の100%実行とグループ売上高100億円達成を目指し「Challenge100」をスローガンに掲げ企業体質の改善を進め各事業部門が確実に成果を出せるよう努めております。

当社グループの中核をなす「駐車場関連事業」は、上半期に引き続き道路交通法改正による違法駐車取締強化が時間貸駐車場の利用率を高めることとなり、当社直営駐車場の回転率向上に寄与するとともに、駐車場機器販売も連結子会社の日飛電子精機(株)との連携を図り、外食チェーン向の大口案件の設置販売等が順調に伸張しております。

「電子機器事業」は、1年間継続した「再生プロジェクト」が効を為し、収益力は大幅に改善しております。また、「電子精密部品事業」に関しても、コネクタ関連は原材料価格高騰等の逆風が有り厳しかったものの、連結子会社EPE(株)のプレス品(精機部門)は好調に推移しております。

これらの結果、第3四半期までの売上高は64億9,464万円(対前年同四半期比27.3%増)、経常利益は3億3,173万円、当期純利益は2億2,747万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年3月期第3四半期	10,892		1,659		15.2		206 66	
18年3月期第3四半期								
(参考)18年3月期	11,262		1,418		12.6		176 64	

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、借入金などが減少したことに伴い、前連結会計年度末に比べ3億6,961万円減少し、108億9,283万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億4,102万円増加し、16億5,910万円となりました。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.6%増加し、15.2%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	8,300	380	260

尚、業績予想の修正については、本日「平成19年3月期 通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

[添付資料]

平成19年3月期第3四半期は、第3四半期連結財務諸表の作成初年度であるため、前年同期の記載は行っておりません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1 現金及び預金	2,118,718	2,757,803
2 受取手形及び売掛金	1,096,169	1,151,366
3 たな卸資産	1,079,700	800,471
4 その他	442,857	361,385
貸倒引当金	21,614	20,658
流動資産合計	4,715,831	5,050,368
固定資産		
1 有形固定資産	5,305,752	5,335,423
2 無形固定資産	403,696	424,422
3 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	48,751	50,007
(2) その他	430,368	414,127
貸倒引当金	11,569	11,904
投資その他の資産合計	467,551	452,230
固定資産合計	6,176,999	6,212,077
資産合計	10,892,831	11,262,445

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債		
1 支払手形及び買掛金	1,107,858	740,105
2 短期借入金	2,934,586	3,237,791
3 その他	787,115	725,648
流動負債合計	4,829,561	4,703,546
固定負債		
1 社債	485,000	680,000
2 長期借入金	2,259,365	2,760,712
3 退職給付引当金	47,276	61,165
4 役員退職慰労引当金	16,762	13,254
5 再評価に係る繰延税金負債	317,565	317,565
6 長期受入保証金	530,298	536,372
7 未払退職金	613,081	630,031
8 その他	134,812	141,708
固定負債合計	4,404,161	5,140,810
負債合計	9,233,722	9,844,357
(少数株主持分)		
少数株主持分		7
(資本の部)		
資本金		1,052,850
資本剰余金		439,433
利益剰余金		566,508
土地再評価差額金		462,885
その他有価証券評価差額金		4,314
為替換算調整勘定		28,401
自己株式		3,294
資本合計		1,418,081
負債・少数株主持分 及び資本合計		11,262,445
(純資産の部)		
株主資本		
1 資本金	1,052,850	
2 資本剰余金	236,436	
3 利益剰余金	160,039	
4 自己株式	3,294	
株主資本合計	1,125,952	
評価・換算差額等		
1 その他有価証券評価差額金	1,874	
2 土地再評価差額金	462,885	
3 為替換算調整勘定	68,386	
評価・換算差額等合計	533,145	
少数株主持分	10	
純資産合計	1,659,108	
負債及び純資産合計	10,892,831	

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
売上高	6,494,644	6,998,048
売上原価	4,995,149	5,579,164
売上総利益	1,499,495	1,418,883
販売費及び一般管理費	1,094,711	1,321,600
営業利益	404,783	97,283
営業外収益	47,146	80,298
営業外費用	120,192	168,036
経常利益	331,738	9,545
特別利益	23,281	159,385
特別損失	89,723	148,085
税金等調整前四半期 (当期)純利益	265,297	20,844
税金費用	37,821	66,522
少数株主利益	3	1
四半期純利益 又は当期純損失()	227,472	45,679